

緩和ケア普及啓発に関する活動報告書

提出日 令和 8 年 9 月 28 日

緩和ケア普及啓発活動についての報告

実施団体	
NPO 法人市民と共に創るホスピスケアの会	
企画名	
248 回ホスピスケア市民講座 「尊厳ある生を支える―老い・認知症のホスピス・緩和ケアを共に考える」	
事前告知、募集の方法について(ポスター、チラシの配布など)	
札幌市、及び札幌近郊のがん診療連携拠点病院などに、チラシを郵送 メーリングリストにて会員に通知 当会の HP、Facebook、Blog にお知らせ掲載 当会主催のサロンなどの参加者にチラシ配布 北海道新聞にお知らせ掲載	
当日の実施内容について	
日時(期間)	9 月 18 日(金)18:00-19:30
実施場所	かでる27 710 会議室
参加人数	25 名
具体的な実施内容： 長年にわたり高齢者ケア・認知症看護の第一線で実践を重ねてこられた桑田美代子先生をお招きし、看護師として、また認知症の家族の苦悩を目の当たりにしてきた経験を交えての話を聞きながら、誰もが迎える“老い”“死”、そして、“がん”や“認知症”になったとしても、安心して自分らしく生き、自分の人生を「これでよかった」と思いながら最期を迎えるにはどうしたらいいのか、考える時間となった。	
効果について(アンケートの結果など)	
アンケートでは、83%の人が、よく理解できた、興味深かったと答えている。 家族の介護中、認知症のデイケアのケアマネ、30 代の看護師などの参加者は、それぞれに、貴重な学びを得て、マイナス思考脱却できそう、認知症の人との接し方が理解できたなどの感想を述べている。	
その他報告	
お送りいただいた資料は、当会の会報やリーフレットなどと共に机に並べ、参加者のみなさんにお持ち帰りいただきました。当会事務所内にも設置し、サロンなどの参加者に配布しています。	
公式ホームページ(緩和ケア.net)への掲載について	
☒ 掲載してもよい ・ ☐ 掲載しないで欲しい ※掲載を希望される場合、個人情報の取扱いにご注意ください	

- ポスター、チラシなどを作成した場合、添付してください
 - 当日の様子(当日配布資料、会場、イベント実施時の写真など)を添付してください
- ※個人が特定できるお写真などの情報の掲載はお控えください。

